

30年度5月期ハイキング「深大寺と神代植物公園散策」の報告

実施担当：福祉環境科

2018年5月11日(金) 昨日の寒波も去り春日和の中、都内ながら豊かな自然と湧水に恵まれた深大寺と神代植物公園を散策しました。平日にも関わらず我々と同じシニア層を中心とした行楽客で賑わっていました。

10時に京王線・調布駅北口に集合し、参加者19名で先ずは布多天神社に向けて出発しました。



続々と集合してきました



布多天神社に向けて出発



10分足らずで第一目的地の布多天神社に到着



布多天神社の御神木と御神牛



10時40分 虎狛神社に到着

虎狛神社は、多摩郡狛江郷佐須村の鎮守で、今から1425年前の崇峻天皇（589年）創建され、本殿は天和3年（1683）の再建で調布市最古の建造物で由緒正しき神社とのことですが、その面影は薄くひっそりと佇んでいました。



虎狛神社の境内にあるソロの木

木肌が珍しく馴染みが無かったので調べて見たら、ソロノキとはアカシデの別名で北海道から九州まで、日本全国の山地に見られる落葉樹。特に関東地方の雑木林では普通に見かける木とのことでした。



深大寺に向かってもう一頑張り



深大寺水車館



11時15分 深大寺門前に到着

門前は多くの蕎麦屋、お土産屋に溢れるほどの行楽客で賑わっていました。



ここから分かれて、深大寺及び神代植物公園の散策及び昼食としましたが、必然と各科毎のグループ行動になりました。

福祉環境 G



山門から深大寺に入る



深大寺本堂で参拝



温室に咲いていたエキゾチックな
ヒスイカズラ



バラ園のバラが満開でした

ふるさとG



散策前に腹ごしらえ。名物の深大寺ソバを頂きました



雑木林の木洩れ日の中を散策



芝生で一休み

美工 G



バラ園をじっくり鑑賞



温室は熱帯花木をはじめとし、ラン、ペゴニア、スイレン等が
たくさん栽培され、別世界を見ているようでした



13時30分予定通りに深大寺門前に集合し、記念撮影。
J.Kさんが編集した合成写真（合成とは思えませんね）

13時40分ここで解散としました。調布駅に向かうバス停は多くの乗客が列をなし、バスを1~2台見送らなければならない状況でしたので、大通りの武蔵塚通りに出て別ルートでバスでスムーズに調布駅に到着できました。



調布駅近くで見つけた鯛焼き屋の甘い香りに誘惑され、鯛焼きをむさぼる人も。

調布へは雑踏とした新宿で乗換え、来るのにも大変でだったと思いますが、大変お疲れ様でした。次回(6月1日)はふるさと伝承科の実施担当で「水上・諏訪峡ハイキング」ですが、またよろしくお願いたします。

記：笹沢